

文化財が伝えるもの（上）

森町には2件の国指定史跡、1件の国指定重要無形民俗文化財、1件の北海道指定文化財、1件の北海道指定天然記念物、5件の町指定文化財、1件の国登録有形文化財があります。

国指定史跡のうちの一つは縄文後期のストーンサークルがある鷲ノ木遺跡です。縄文時代の人々の精神文化や東北地方との交流を示す遺跡です。世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の関連資産にもなっています。

もう一つは東蝦夷地南部藩陣屋跡砂原陣屋跡です。北海道に接近する外国船を警戒した江戸幕府に命じられた南部藩により室蘭・長万部・砂原に築かれた3か所の陣屋のうちの1つで、当時の海外情勢に対する姿勢が分かる遺跡です。

国指定重要無形民俗文化財には松前神楽があります。渡島・檜山地方を中心に後志地方や留萌地方の日本海沿岸の地域に広まった神事です。森町を含め道内各地で保存会が設立されていて様々な活動が取り組まれています。

北海道指定文化財には茅部の鮭供養塔があります。江戸時代に獲れ過ぎてしまい土中に埋めてしまったニシンを供養するための石塔で、北海道の漁業の歴史を伝えています。

北海道指定天然記念物は青葉ヶ丘公園にある茅部の栗林です。茅部栗は町の木にもなっていますが、道南の自然環境を象徴する樹木です。

国登録有形文化財は齊藤家住宅（旧盛田家住宅）という建造物です。明治時代の網元の住宅を移築したもので、当時の生活の様子を伝えています。

今回ご紹介した文化財は、国や北海道の歴史にとって重要なものであり、古来よりこの地で生活していた人々の歩みを示すものです。町の歴史を語る上で欠かすことのできない文化財は次回にご紹介したいと思います。



国や北海道の指定等文化財の場所

図書館からのお知らせ

本の検索・開館日の情報はこちら ▶▶ <https://www.lib-finder.net/morimati.library/>



ともだちのおはなし会 & ボードゲーム

日にち：3月8日（日）



大人が楽しむ絵本の会

日時：3月14日（土）

午前11時～（30分程度）

読み手：もりのそらさん

昨今、大人にも人気を博している絵本を通じ、楽しく交流しましょう。

買い物等のついでに、気軽にご参加ください。

押し花教室 ※要予約

日にち：3月22日（日）

材料費：100円



詳細は二次元コードからHPをご覧ください



『日本全国郷土料理ずかん』
『郷土料理ずかん』編集室／著
(メイツイユニバーサルコンテンツ)



その糸を文字と成し
高野知宙／著
(河出書房新社)



『うらがわともだち』
河原久美子／作
(BL出版)



『パート・アルバイトが「年収の壁」で損しない本』
頼藤太希・高山一恵／監修
(宝島社)

オススメの本

◆今月の夜間図書館 3月11日(水)・25日(水)
(午後7時まで)

◆図書館前の駐車場の他、地域活性化広場にも駐車できます
◆問い合わせ先／森町図書館 ☎②5515